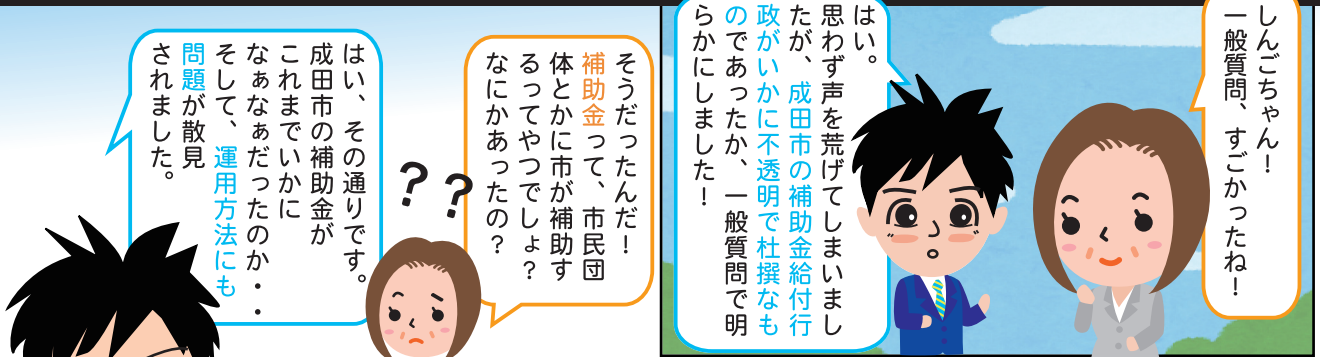
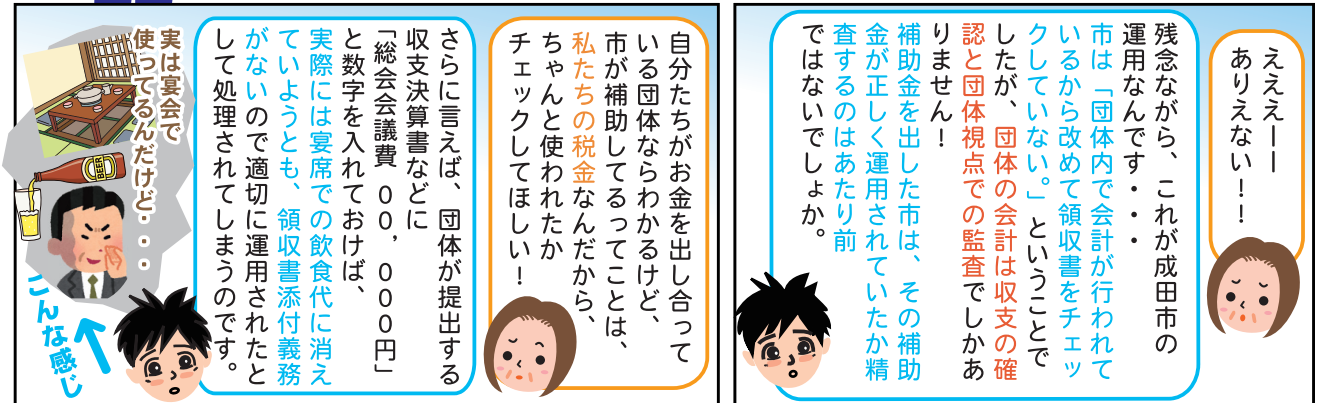


しんごがゆく！ 成田市は補助金天国なのか？ 『社会通念上、ありえないでしょ!!』



1. 団体補助の場合は領収書添付の義務がない！
2. 補助金を（事実上）飲食費にも・・・？
3. どのような団体・事業に交付するか基準がない！



雨宮しんごの提案！

- 領収書の添付。 ← あたりまえ！
- 補助金の対象経費の基準を設けるべき！ ← 飲食はダメなど
- 補助対象となる団体・事業の基準を設けるべき！

市はわたしの提案を真摯に受け止め、補助金の適正な執行に向けてルール作りや基準の策定に対応すると答弁されたので、今後も注視してまいります！

頑張り市民のためにも、これからのために！



WAVE

Vol.39

Shingo Amamiya Narita City Report

成田市議会議員

雨宮しんご



2016 成田うなりくんイルミネーション 5th (ボンベルタ横バスロータリー)

「盛り上げよう成田！街を明るくする会」という有志団体を設立し、成田市の観光キャラクターである「うなりくん」を中心としたイルミネーションで冬の夜空をひと際鮮やかに飾り、多くの市民から好評を得ている催しがここ数年継続されています。

※この催しは、今紙面の主題となる「補助金」の対象とはなっていません。100%有志によるボランティアと市内企業の協賛により成り立っています。現在、市内5か所で点灯しています。写真はわたくしが担当させていただいている、ボンベルタ横バスロータリーのイルミネーションです★

info@ama-shin.net

www.ama-shin.net

活動日記を毎日更新中！！

雨宮しんご 検索

雨宮真吾事務所

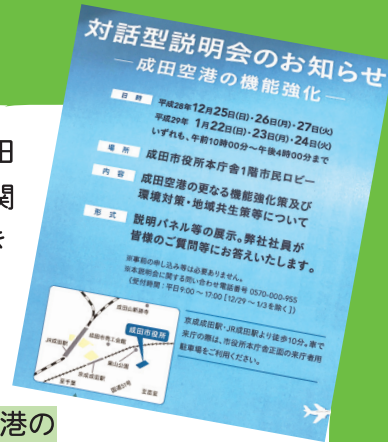
〒286-0018 成田市吾妻 3-48-28 TEL・FAX/0476-37-3831

- 1978年10月31日生まれ(38歳)
- 平成19年 2651票で初当選
- 平成23年 4079票で2期目当選
- 平成27年 4526票で3期目当選
- 教育民生常任委員会・医学部設置特別委員会
- 日本サーフィン連盟公認インストラクター

成田空港の更なる機能強化に向けて 対話型説明会！！

2020 オリンピック・パラリンピックを背景に、今や国際線も羽田空港という趨勢になりつつあります。税金の約10%を成田空港関連に依っている成田市としては、この状態を看過することはできません。わたくしも機会ある毎にこの件を議会質問で取り上げてきました。そうした中、**27年12月議会でわたくしが取り上げた**

「対話型説明会」が実施されています。成田空港の更なる機能強化策や環境対策、それに地域共生策等について、パネルや、今話題のVR（バーチャルリアリティ）を用いた航空機騒音の疑似体験等が用意されるとともに、より広い地域の方々と双方向で対話を行うことを主眼としています。**本年は1月22・23・24日、成田市役所1Fの市民ロビーで10時から16時まで開かれ、みなさま方の質問には空港会社の社員が応じてくれます。**事前予約などありませんので、気軽に足をお運びください！



※バーチャルリアリティ (VR) は、コンピュータでCGや実写の3D空間を描き出し、映像と音響により仮想世界を創出。

待機児童解消宣言に向けて！

昨年の流行語大賞にもノミネートされた「保育園落ちた日本死ね」。母親の悲痛な叫びが胸を打ちます。この待機児童問題、来年度末までに約50万人分の保育の受け皿を確保するべく、現在国を挙げて取り組んでいます。各自治体においても、鋭意努力はしていますが際立った成果を挙げられずにいる中、成田市に明るい兆しが見えてきました。希望される園に入れずに入所待ちとなっている児童数は、**昨年12月段階で166人**となっていますが、6月までに**認定こども園、認可保育園、小規模保育園をそれぞれ2園ずつオープン**し、388人分の定員が確保される予定です。また、全国的に不足する保育士についても、新年度から**「なりた手当」**を導入、保育士の処遇改善を図ることで人材確保に努めます。引き続き、子育て世代の皆さまが、安心してお子様を預けられる保育環境に向けて、今後とも尽力してまいります。

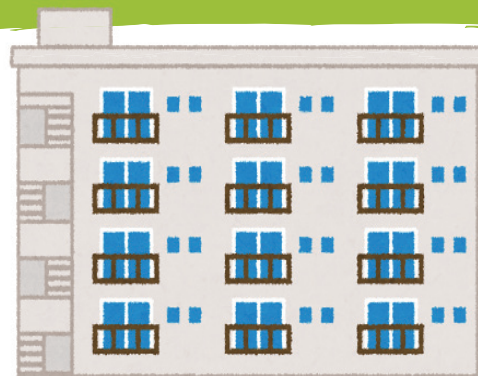
保育園



あふれかえる市営住宅 UR賃貸住宅を有効活用！

過去には成田市営住宅入居者選考委員会を務め、平成26年9月定例会で住宅政策を、そして今年度予算委員会で取り上げたニュータウン地区にあるUR賃貸住宅を市が借り上げて、市営住宅として転貸することが来年度から始まることになりました！

市営住宅は過去5年間で52戸に対して申込み数が279世帯と5.4倍の高倍率でした。ですが、新設は建設費のほか修繕費、維持管理費が生じるため安易に提案できるものではありませんでした。そこで、**市がUR賃貸住宅の一室を借り上げて市営住宅並みの費用で入居希望者に提供するという仕組み「借り上げ市営住宅」**を提案してきました。これにより市は、市営住宅の整備費とランニングコストを最小限にでき、UR都市機構は空き住宅を満たすことが出来ます。そしてなにより市営住宅入居希望者は、要件を満たせばお待たせせずに入居が可能になるなど、まさにWin-Winの取り組みとなります！



地域猫活動を推進します！ 野良猫対策！



最近、多くの市民の方から野良猫に関する苦情や対策を求める声をいただきます。「猫」は放し飼いを規制する条例がなく捕獲できません。私も何度も現場に立ち会い、みだりに餌やりを行なわないよう市と連携を図り、お願いしてきましたがイタチごっこが続いています。そこで私が推奨するのが、猫に不妊・去勢手術を施し、トイレや餌やりの時間を決めて世話をするなど、一定のルールに従い猫を適正に管理することで問題解決を図っていく**「地域猫活動」**です。これにより自然繁殖を抑え、自然に数を減らし、いたずらや苦情も減少、殺処分される猫を減らすことにもなります。そして、それを前に進めるために、**野良猫を管理くださる方を市に登録、不妊・去勢手術に要した費用を補助する制度設計を市に検討いただいています。**今後も、市民の声をカタチにしていけるように努力してまいります。

